- 1 日時 令和5年10月19日(木) 19:00~19:50
- 2 会場 浅間中学校 浅間ホール
- 3 参加者 佐久市教育委員会(主幹指導主事) PTA三役(会長・副会長2名) 部活動顧問20名・校長・教頭・教務主任 外部指導者1名(5名欠席) 部活動指導員0名(1名欠席) 保護者代表19名(1名欠席)

4 内容

(1) 学校長挨拶(抜粋)

夏季大会やコンクール、浅岳祭等、生徒は精一杯の取組をしました。また、保 護者の方々、外部指導者の方々のお支えに感謝申し上げます。

技術の向上や仲間作り、挑戦する力やあきらめない心などの成長も部活動の目標。また、苦しいときやうまくいかないときに、どうするかと考え、行動することも部活動の大きな目標です。

本校の部活動は、国のガイドラインや県の指針・方針に則った佐久市の部活動 方針を受けた本校の活動方針に沿って行われています。また、地域移行化の話も 市教委からありますが、教員の負担が大きいことは周知のとおりです。

生徒の成長を願いつつも、健全な部活動運営ができますよう、学校と保護者、 関係機関が連携していきたいと思っています。

(2) PTA 会長から(抜粋)

地域移行化にはPTAとして基本的には賛成の方向です。先生方の負担も大きく、 浅間中は生徒の人数も多く、活動場所が少ない。まだまだ地域移行化は手探りの状態だが、地域移行化によってよりよい方向にと願っています。

- (3) 部活動の運営について (部活動係・教頭より)(抜粋)
 - ○資料「部活動のお知らせ」(家庭通知済み:抜粋)を基に説明 本資料は、本校だけで決められたものではなく、国や県、市の方針に則って いる。子どもを中心において、協力して進めていきたい。
 - ・平日の活動について説明

- ・朝部活動を原則行わないことと生徒の必要性に応じて認められている期間を説明。
- ・放課後の部活動延長について説明。
- ・部活動加入者数の説明。
- ○資料「令和6・7年度 部活動校庭使用について(案)」を基に説明 まだ決定ではないが、市教委と相談しながら予算の関係もあるが、校舎増築 期間中の校庭使用部活動ができるだけ広い場所で活動できるように考えてい る。
 - ・工事エリアの説明
 - ・トップシーズンに他施設へバスで移動し活動することの説明

(4) 佐久市教育委員会より(抜粋)

- ○資料「佐久市内小・中学校における部活動等の基本方針(改訂)」を基に説明
 - ・生徒の個性やよさを育てる活動に。体罰は絶対に行わない。
 - ・なんのための部活動か。優秀な成績を残すためではない。
 - ・生徒の健康や家庭生活に配慮した活動にする。
 - ・家庭の負担に配慮した活動にする。
- ○資料「長野県中学生期のスポーツ・文化芸術活動が目指す姿」を基に説明
 - ・佐久市では、運動系がスポーツ課、文化系が文化振興課、取りまとめが学校 教育課が担当。
 - ・令和8年度末には体制づくりをしていく。

(5) 意見交換

○保護者より

部活動への保護者の関わりについて市でガイドライン等を作ってほしい。

⇒市教委学校教育課 部活動が何のためにあるのか、誰のためのものかにつながっている。地域移行化になったら、ある程度のガイドラインが必要。

○部活動顧問

浅間体育センターの夏休みの平日の予約が取りにくかった。朝7時から午前中に4つの部活動が体育館で練習しなくてはならなかった。

⇒市教委学校教育課 10月から平日の予約が浅間中学校優先となった。来年度の夏休みの平日もその方向でよい。スポーツ課と確認する。